

清流

西粟倉中学校だより
令和6年5月29日(水) 発行



校長雑感

今月の生徒会 SDGs
周りを見て行動する

～責任の範囲を広げる～

毎朝、高速道路を利用して通勤していますが、道路の脇に捨てられているペットボトル等のゴミが多いことが最近気になっています。少し走れば、サービスエリア等があり、ゴミ箱も設置されているのに、なぜ道路に捨てるのでしょうか？道路以外でも、雑草の生い茂る空き地にポイ捨てされたペットボトルや空き缶などもあります。人は小さなゴミでも放置されているのを見ると、そこにゴミを捨てることへの抵抗がなくなるのでしょうか？家の中は自分の責任できちんと掃除をしたとしても、一歩外に出たときは……。

以前、本校の生徒が部活動で校外を走っていたときに、道路に落ちていたゴミを拾い、学校まで持ち帰って捨ててくれるという場面がありました。素晴らしい習慣が身につけていることをうれしく感じるひとときでした。また、以前に話題となったことですが、サッカー日本代表の試合後の綺麗なロッカー、試合後にスタジアムを綺麗にする日本サポーターに、世界中の称賛が集まりました。海外メディアからの「なぜ日本代表チームはロッカールームをきれいにし、日本のファンはスタジアムをきれいにするのか」という質問に森保監督は「日本人にとっては当たり前のことかなと思っている」と即答し、「私自身、育成年代のとき、社会人のときにいろいろな方々から教育を受けたが、“帰るときは来たときよりも美しく”というのを教えられてきた。日本の文化として、自分たちが使ったところはきれいにして帰るとするのは当たり前で、常識かなと思う。」と笑顔で答えたそうです。

きれいな状態を保ち、誰もゴミを捨てる気を起こさせないことが大切だと感じます。私たちも社会の一員として、「責任を感じる範囲」を少しずつ広げ、家の前、近所、学校などの公共施設、そして町をこれからも美しくしていきたいものです。

ちなみに、5月30日は、「ゴミゼロ」の日です。いつも以上に意識してみましよう。

～整理整頓の習慣を大切に～

生徒会の生活委員会の取組で、「ロッカーチェック（ロッカーの整理整頓）」を行っています。先日1年生の教室で呼びかけが行われ、生活委員の生徒が念入りにロッカーチェックをしている様子を見ました。この様子を見ていて、みんなで意識しながら整理整頓の良い習慣を今から身につけていくのは大切なことだと感じました。社会に出たとき、会社や仕事場では整理整頓された環境を大切に、その習慣は当たり前のようになっています。整理整頓をすることで次のような効果があるようです。（これ以外もあると思いますが）

- ①無駄な時間の削減：ものを探す時間、取り出すときに別のものを移動させる時間等のムダがなくなる。
- ②無駄なコストの削減：紛失で同じものを購入する費用、探しものにかけていた時間の人件費、余分な在庫の保管コスト等を削減できる。
- ③安全性の向上：異常に気づきやすくなり、事故や盗難の防止につながる。
- ④集中力の向上：自分の仕事に集中しやすい環境になり、仕事の質の向上につながる。

整理整頓は、「整理」と「整頓」に分けて考えると良いようです。まずは、「整理」（要るものと要らないものを分別し、要らないものを捨てること）し、その後「整頓」（要るものを取り出しやすく戻しやすい場所に置き、必要な時に取り出せる状態に保つこと）する。

このことを書いている私自身も「整理整頓」が得意な方ではないので、あらためて意識し、心がけようと思っています。今からでも良い習慣を身につけ、無駄な時間をなくし、時間を有効に使うためにも。

1年生交通教室 4月25日

交通ルールや自転車の安全な乗り方などについて指導していただきました



身体づくり運動発表会 4月30日

全校合同で発表会を行いました。各グループで、音楽に合わせた身体づくり運動を考えました。みんなで楽しく運動することができました。



参観日

4月27日

多くの方のご参観ありがとうございました。合わせてPTA総会、学級懇談、部活動懇談も行いました。



1年プールそうじ 5月2日

小学生といっしょに1年生がプールそうじをしました。きれいになったプールで水泳の授業を行うのは6月18日からです。



美勝英総体 5月17日

美作地区予選会 5月27日

卓球部、バレー部ともに粘り強く戦い、健闘しました。また、多くの生徒が積極的に会場準備や片付けなどもしてくれました。また、美作地区予選会に出場した陸上部は、11人が県大会出場を決めました。

